

MeiSeiZei



SUMMER 2021
No. 217

皆様こんにちは。今年度、名古屋青年税理士連盟(以下、「名青税」)の会長を務めることになりました宮島富久雄(北支部)です。5月に開催された定時総会では、突如出された緊急事態宣言により、一部役員を除いて会員の皆様には会場への参加を見合わせて頂くことになりました。本来であれば、会場とオンラインとを完全に併用する形で開催したかったのですが、会場での対面開催は叶わず、その点は残念でした。しかしながら、画面越しではあっても会員の皆様から質疑応答を通じて様々なご意見、激励の声を頂き、会長としてその重責を肌で感じることができたことは、1年のスタートを切る上でとても意義のある総会でした。全力でその任を全うする思いですので、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、新型コロナウイルスの問題が発生して1年が過ぎました。社会活動が大きく制限されたこの1年、名青税も様々な制約と予測がつかない感染状況に翻弄され、行事の多くは中止を余儀なくされました。強みだと思っていた任意団体である私たちの自由な活動は、危機時には活動の優先度が下がるという弱みでもあることを認識させられました。それは当然のことなのかもしれません、名青税が直面したと言わざるを得ない問題でもあります。感染対策の方法が幾分わかつてきたとはいえ、コロナが収束しない中、今なおその対応に日々苦慮しているのが実情です。

しかし、コロナの制約があっても、私たちがこれまでに培ってきた名青税の魅力が決して失われるわけではありません。新たな知識の発見、多様な議論を通じた学び、多くの仲間との出会いと親睦、名青税での活動には多くの魅力が詰まっています。コロナの影響は確かに危機ですが、活動の意義や魅力を再発見する好機でもあります。

この魅力の再発見には、活動に関わる皆様の主体的な取組みが欠かせません。部・委員会の活動を通じて、普段の業務では得られない学びを得ることは名青税活動の醍醐味であり、多くの仲間と知り合い、親睦を深め、語り合うことは何事にも代えがたい名青税の魅力です。ひとつひとつの活動を大切にすることで、きっと名青税の魅力を再発見できるものと思います。それは、コロナ前の当たり前に行われていた活動の中に数多くあるでしょうし、新たな技術の活用やこれまでない試みに取り組む中で見つけられるものもあるでしょう。

まだまだ不自由な日々は続きます。1歩1歩、着実に歩みを進めていきましょう。その歩みの積み重ねこそが、私たちのかけがえのない時間の共有に繋がります。

コロナによって一層進展するとされるデジタル化の波は、税理士を取り巻く環境を大きく変化させる可能性があります。そのような変化の時代にあって、任意団体である名青税の自由な活動は、やはり強みになるものだと信じています。

名青税の活動を先頭に立って推進していきたいと思いますので、ご協力よろしくお願ひいたします。

北支部 宮島富久雄



C O N T E N T S
01-会長就任あいさつ 06-第56回 定時総会 08-INFORMATION
02-新役員あいさつ 07-毎月開催予定の研修会案内

<http://www.meiseizei.gr.jp/>

今年の顔
名古屋青年税理士連盟会長
北支部 宮島富久雄

今年度、総務部長を務めさせて頂きます中支部の増田英見です。

総務部では、各部、各委員会及び各支部との連携、調整を行い、名青税の各事業が円滑に運営できるよう、裏方として名青税の事務運営をサポートしていきます。

主な活動としては毎月行われる理事会の運営、会員名簿の管理、定時総会の運営などがあります。また、事務局を出来るだけ、なるべく、可能な限り、きれいな状態に保つということも総務部

の仕事です。

名青税会員の皆様の活動がより良いものになるように、総務部一同、精一杯努力してまいりますので、一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

総務部長 増田 英見



副会長
俵直人（中支部）



部長
増田 英見（中支部）

今年度、経理部長を務めさせていただくことになりました昭和支部の大澤です。

経理部では名青税の活動を行うために皆様から会費を集め、資金管理をし、各部会が円滑に活動を行えるように予算に基づいて活動費を分配しています。また、名青税の活動を充実するために協賛していただける企業様や団体様に協賛金の募集を行っています。最後に定時総会議事録に載せる会計報告資料の作成をします。

今年度も難しい年になると思いますが、皆様から預かった会費を有意義に使えるように工夫していきたいと思いますので、是非名青税の活動にご参加ください。一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

経理部長 大澤 輝高



部長
大澤 載高（昭和支部）

研究部長を務めさせていただきます北支部の太田啓之です。研究部は研究テーマについて全部員が互いに議論し、その研究成果を1本の論文にして、会員の皆様に発表することが主な活動となります。活動の中で他の部員の税法に対する様々な考え方や思考に触れるができるよい機会もあります。

今年は、消費税法七条の輸出免税等について研究をします。輸出売上も非課税売上も共に消費税を預かっていない点では同じであるのにもかかわらず、一方は当該売上に係る課税

仕入れの税額控除が認められ、もう一方には著しい制限がかかれています。このような税制は果たして問題があるのかないのかについて、皆様と一緒に楽しく検討したいと考えております。ぜひご参加のほどよろしくお願ひいたします！

研究部長 太田 啓之



副会長
木下 見良（東支部）



部長
太田 啓之（北支部）



副部長
村上 裕（東支部）



副部長
岩田 賢司（中支部）

今年度、制度部長を務めさせていただきます、北支部の前田侑基です。

今年度のテーマは「税務行政とDX化」となっております。新型コロナウィルスの影響により、中小企業を取り巻く環境は急激に変化し、税理士業界においてもテレワークや電子化など環境変化への対応が課題となっています。日本のデジタル化への取り組みである「DX」と「税務行政」の関連について部員の皆様と一緒に学ぶことを目的に活動していきたいと思います。



副会長
小島 啓嗣（中支部）



部長
前田 侑基（北支部）

対面での活動が難しいことが予想されますので、オンラインによる活動中心になるかと思いますが、2年ぶりの名青シンポで会員の皆様に制度部の研究成果をお伝えできるよう活動していきたいと思います。

一年間、よろしくお願ひいたします。

制度部長 前田 侑基



副部長
森陰 智大（東支部）



副部長
長谷川 賢哉（中村支部）

今年度、組織・広報部長を務めさせていただきます千種支部の宮松と申します。

昨年度からの新型コロナウィルスの流行の影響により、名青税は組織としての本来の活動がかなり制限されていて、昨年度は各部思う存分活動ができませんでした。理事会を始め各部会もZOOMでの打ち合わせが主になり、会員同士で実際に会って話をしたり、食事をして交流を深めることもできませんでした。

ただ、このような状況だからこそ組織・広報部の役割は例年になく大切なものになるのではないかと思っています。今期は、各部

このような状況下でもできる限りの活動を細心の注意を払いながらしていくという決意です。そのような名青税としての活動を、対内対外にしっかりと発信し、会員への情報提供や新入会員数の増加など、少しでも名青税の活動に貢献したいと思っています。

初めての組織・広報部ですので右も左も分からず、いつも副会長に頼ってばかりですが、副会長、副部長、部員の皆様と仲良く楽しく一致団結して頑張りたいと思います。

1年間宜しくお願ひ致します。

組織・広報部長 宮松 邦晴



副会長
俵 直人（中支部）



部長
宮松 邦晴（千種支部）



副部長
伊藤 彰朗（千種支部）



副部長
梅原 光一（熱田支部）

今年度、厚生部長を務めさせて頂きます、千種支部の池田大志です。

例年、厚生部は会員の親睦を深めるための厚生行事や新入会員歓迎会を企画・運営していますが、昨年度はコロナウィルスの影響により厚生行事、新入会員歓迎会ともに行うことができませんでした。

今年度もまだコロナウィルスの影響があると思いますが、その中でも何かできることを考え、少しでも会員の相互交流がで

きるような企画を考えていきたいと思っています。

もちろん、コロナウィルスが終息した際には、今まで溜まっていた鬱憤を晴らすような行事を企画したいと思います。

一年間、どうぞよろしくお願ひ致します。

厚生部長 池田 大志



副会長
赤堀 智信（昭和支部）



部長
池田 大志（千種支部）



副部長
神谷 保宏（昭和支部）



副部長
田畠 達也（中村支部）

全青税委員長



山本祥嗣（半田支部）

全青税委員長の山本祥嗣です。半田支部所属のギリギリ正会員です。

全国青年税理士連盟（以下全青税）は、全国の青税会員で構成する組織です。500人以上もいて10支部もあるような名青税のような銀河が他にもたくさんある宇宙のようなところ、というのは大きさですね。遠い存在でもなんでもなく、私たちと同じように考え、

悩み、仲間と議論している全国の仲間がたくさんいて、たくさんの刺激と達成感を与えてくれる場所です。そんな全青税の活動をみなさん伝え、みんなの意見を全青税に届けるのが、私の仕事のようです。

なかなか遠方へ足を運べない日々が続いていますが、できるだけ会場へ出向いて、理事会だけではない全青税の楽しみ方を伝えられればと思います。

会務検討委員長



太田麻紀（中村支部）

今年度、名古屋税理士会会務検討委員長を仰せつかりました、中村支部の太田麻紀です。

名古屋税理士会会務検討委員会は、名古屋税理士会等と名青税との更なる相互理解と関係発展を目的としています。

今年度も重点施策に基づき、意見交換の場を設ける予定をしています。

様々な問題を名青税の意見として名古屋税理士

会に届け、会務に反映されるよう努めてまいります。

コロナ禍ということもあり、みなさまとお会いできる機会も減っていますが、伝えるツールは様々です。

取り上げて欲しい問題や名古屋税理士会の会務運営に対し思うところなど、何かありましたら遠慮なくご意見をください。

一年間どうぞよろしくお願ひします。

委判例等研究委員会委員長



小菅祐介（中川支部）

判例等研究委員会委員長を仰せつかりました中川支部の小菅祐介です。今年度も研究成果の場として名城大学伊川ゼミ生とのディベート大会を予定しております。依然としてコロナの終息が見えない状況ではありますが、できる限り精一杯の活動を行ってまいりたいと思っております。

研修委員長



宮島富久雄（北支部）

今年度、研修委員会委員長を務める宮島富久雄です。研修委員会？はい、そうです、研修会を担当します。

名青税では見慣れない委員会だと思いますが、コロナによりこれまで行ってきた行事が開催しづらい状況にあるため、研修を担当する委員会を新設して研修会の開催を増やすことにしました。

会員のみなさまに受けてよかったです～と思ってもらえるような研修会を開催したいと張り切っていますので、案内が届いた時には、ぜひ参加の返事を送ってください。

みなさまの積極的なご参加をお待ちしています。

監事



小林弘隆（北支部）

こんにちは。小林と申します。

久しぶりの名青税で、戸惑うことも多いかと思いますが、気合を入れて頑張ります。
たくさん飲み会に参加したいです。

頑張ります。

好きな食べ物はプロッコリーです。

監事、頑張ります。

会員のみなさまに受けてよかったです～と思ってもらえるような研修会を開催したいと張り切っていますので、案内が届いた時には、ぜひ参加の返事を送ってください。

みなさまの積極的なご参加をお待ちしています。

監事



安藤宣貴（東支部）

監事は名青税の活動がその目的や総会にて承認された事業計画に基づいて適正に運営されているかどうかを業務監査及び会計監査を通じてしっかりとチェックするポジションです。というと厳しく思われるかもしれません、皆さんが自己研鑽や交流を深める活動を見守っている感じです。主に理事会に参加させて頂き、理事の皆さんのお活発な意見を聞かせて

頂こうと思っています。しかし、このコロナ禍で、執行部はなかなか舵取りが難しいでしょう。任意団体ならではの柔軟性も發揮し、是非とも会員にとって良い1年の活動となるよう期待しています。

今年度は北支部の小林と東支部の安藤が監事を務めさせていただきます。みなさんよろしくお願ひいたします。

中支部長



浅野要

前年度に引き続き、今年度も中支部長を務めさせて頂くことになりました浅野要です。

昨年度は、コロナ禍でほとんど活動できませんでした。今年度は、昨年度の経験を生かして、コロナ禍でもチャレンジしていきたいと思います。

1年間宜しくお願ひ致します。

頂こうと思っています。しかし、このコロナ禍で、執行部はなかなか舵取りが難しいでしょう。任意団体ならではの柔軟性も發揮し、是非とも会員にとって良い1年の活動となるよう期待しています。

今年度は北支部の小林と東支部の安藤が監事を務めさせていただきます。みなさんよろしくお願ひいたします。

どうぞ皆様一年間よろしくお願ひ致します。

東支部長



吉川洋光

今年度、東支部長を務めさせていただきます吉川洋光と申します。

思い返せば税理士登録をし何もわからず名青税に入会し10年が経ちます。幸か不幸か今年度は支部長となります。

やはり懸念されるのはコロナ禍の活動内容かと考えます。まずは会員の皆様の健康、安全を第一に考え活動していくこととなります。限られた機会の中

で最大限、楽しく親睦を深められるようにしていこうと思っております。

また、東支部はとても仲が良く温かい支部です。これはひとえに諸先輩方が培ったものであると日々感じております。この良き風習を絶やすことなく、後世に継承していくよう微力ではありますが、楽しみながら一年間支部長を全うできればと思います。

どうぞ皆様一年間よろしくお願ひ致します。

新役員／あいさつ

千種支部長

篠原陽一



2021年度、千種支部の支部長を務めさせていた
だく篠原陽一と申します。

入会して4年目！今年で42歳！規約が改正され息
が長くなりました。後3年間の中で、先輩たちから受
継いだ青税の良さをこれからの人たちに伝えていく
ために、ノリ、努力、一体感をモットーに1年楽しみた
いと思います。

今年度北支部支部長に就任しました水野正寛です。
実は昨年から引き続き支部長なのですが、前年度は
コロナにより活動が思うようにできなかつたため寂し
い思いをしておりました。

昨年は私にとっては青税を再認識する年だったな
と思っております。

本年度は昨年活動できなかつた分、懇親会、研修、

前年度に続き今年度も西支部の支部長を務めさ
せて頂くことになりました後藤隆一です。

前年度は新型コロナウイルス感染症拡大に配慮し、
会員の安全に配慮した結果、従来の行事をほとんど
できない一年となってしまいました。反省することの
多い1年ではありましたが、こういった環境下で、諸
先輩方に助けて頂きながら支部を運営しました。2年

今年度、中村支部支部長を仰せつかりました太田
麻紀です。支部長登板は2度目となります。まさか、
また支部長の役目を仰せつかるとは、思ってもいま
せんでした。

昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス
感染症の影響を受けながらの1年間になるかと思
います。しかし、この名青税の魅力を会員と共有し、その

昭和支部の浅岡篤史と申します。令和3年度の支
部長を務めさせていただくことになりました。

自身のこれまでの名青税活動を振り返ってみると
各行事への出席率も低く、そんな私が支部長という
大役を全うできるのか非常に不安ではありますが、
支部の先輩方をはじめ、皆様のお力を借りしなが
ら精いっぱい頑張っていきたいと思います。

今年度、熱田支部の支部長を務めさせていただ
けます古橋達也です。

青税に入会して7年目に入りました。支部の役職を
引き受けた3年前から予定されていたとはいえ、熱田
支部の支部長という重みを今更ながら感じております。

これまでを振り返って、熱田支部は少人数ながら
アットホームな雰囲気で、先輩後輩を問わず声をか

昨年度に引き続き中川支部の支部長を務めさせ
ていただくことになりました服部です。昨年度はコロ
ナ禍、慣れない支部長職で反省することの方があ
かかった1年でした。2年目となる今年度は、前年度の
経験を活かして研修会の開催や会員間の懇親に力
を入れていきたいと考えています。制限された状況
下ではありますが、中川支部メンバー全員で活動を

今年度、半田支部の支部長を務めさせていただ
けます高木正幸と申します。

昨年度に続き、令和3年度もワクチン接種の効果
は期待されますが、今しばらくは新型コロナウイルス
感染症の影響により思い通りの支部活動は難しいか
と思います。しかし、悲観しているだけではなく、環境
変化を前向きにとらえ、このような状況の中でもオン

まだまだ、経験が浅い若輩ものでご迷惑等をおかけ
しますが暖かい目で見守って下さい。

1年間よろしくお願ひ致します。

合宿ができる範囲ではありますがしっかりと活動して
いこうと思っております。

名青税の活動についても力になれるよう頑張って
いきたいと思います。

一年間頑張っていきたいと思っていますので、今後
ともご指導ご鞭撻の程をよろしくお願ひ申し上げます。

篠原陽一



水野正寛



後藤隆一

目となる今年度は、前年の経験を活かし、仮に昨年
度と同様の環境下にあり続けたとしても、実施可能
な行事を実施するとともに、名青税の魅力を発信し
西支部の活性化をはかり、新入会員を増やしていく
たいと考えております。

どうぞ宜しくお願ひ致します。

魅力を一人でも多くの方に伝えながら新入会員を獲
得できるよう、支部行事の充実に努めていきたいと
思っています。

正会員卒業間近の身ではありますが、精一杯務め
させていただきます。一年間よろしくお願ひ致します。



太田麻紀



浅岡篤史

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響が依
然として収まらず、愛知県では5月に3度目の緊急事
態宣言が発出されました。このような環境下でどれ
ほど充実した活動を実施していくことができるか
不透明ではありますが、できる限りの工夫をしながら
運営を行っていきたいと思います。

1年間、どうぞ宜しくお願ひ致します。

けやすい支部だと思います。

熱田支部のよき伝統を次の代へ引き継ぎ、また、
新入会員の方に1人でも多く入会していただけるよう、
微力ながら精一杯頑張りたいと思います。

一年間よろしくお願ひいたします。



古橋達也



服部祐介

盛り上げていきます。私も支部長として微力ではあり
ますが、名青税の発展に貢献できるように努力してま
りますので、一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

ラインの活用や皆様の知恵をお借りすることで、少し
でも有意義な活動ができれば良いと考えています。

微力ではありますが一年間どうぞよろしくお願ひい
たします。



高木正幸

西支部長

中村支部長

昭和支部長

熱田支部長

中川支部長

半田支部長

令和3年5月15日(土)に名古屋青年税理士連盟第56回定時総会が開催されました。

昨年度は新型コロナの影響により定時総会は開催することができず、書面での決議でしたので、2年ぶりの開催となりました。

愛知県に非常事態宣言が発令されている中での開催という厳しい状況下ということもあり、また感染防止対策のため、本来の税理士会ビルでの開催ではなく、名古屋駅のウインクあいちで開催し、ZOOMとの併用という形での開催となりました。

役員だけがウインクあいちに集まり、定時総会のZOOMでの運営に取り組みました。やはりというか初めての経験が多く、さまざまなトラブルが相次ぎましたが、14時30分からZOOMを使った定時総会がスタートしました。

今回は非常事態宣言の発令中ということもあり来賓は招かずに、正会員と賛助会員のみの参加という少し寂しい雰囲気でしたが、そんな雰囲気を吹き飛ばす勢いで、田邊前総務部長の開会の辞で幕を開け、山本前会長の挨拶の後、議案審議へと移りました。

議長には妹尾元会長が選出され、まずは前事業年度報告、収支報告が行われました。新型コロナの影響により各部、各委員会ではなかなか思うような活動ができなかった一年ではありました。事業報告、収支報告は賛成多数で無事可決され、議案は役員の承認へと移りました。



第56回定時総会

●日 時／令和3年5月15日(土) ●場 所／ウインクあいち・ZOOM



新会長には北支部の宮島会員が指名され、新会長の紹介では山本前会長がいろいろな角度から宮島会員がいかに新会長にふさわしいかをパワポを駆使して紹介し、その後審議へと移りました。そして会場いっぱいの拍手をもって、宮島新会長が誕生しました。

宮島新会長の所信表明の後、副会長をはじめとする各役員の候補が発表され、全て承認、無事に宮島新体制の船出となりました。

最後の議案として、宮島新会長から令和3年度の事業計画案と収支予算案が上程され、賛成多数により承認されました。

全ての議案審議が終了したあと、宮島会長の誠実ではありますが、やる気に満ちた魂のこもった挨拶がありました。今年度の事業計画案の報告では、多くの会員からの質問や激励があり、心配してくださる会員の皆さんとの気持ちに応えようと、コロナ禍ではありますが、できる範囲で精一杯名青税としての活動を行うという決意表明でした。

最後に、宮島会長から改めて新役員の紹介がされて、木下晃良研究担当副会長の閉会の辞をもって散会となりました。昨年度は、新型コロナウイルスの影響により、名青税としての活動は大きく制限されました。このような状況になったのは史上初めてといつても過言ではなく、名青税としての活動を行うことが、何が正解で何が不正解かということも判らず、暗中模索しながらもこのように活動し、新年度を迎えることが出来ました。これも数えきれないほどの多くの会員の先生方の支援と想いの上に成り立っていると思います。そして、コロナ禍という非常に厳しい状況下にもかかわらず、名青税の未来の為にという想い一つでその一翼を担われた山本前会長、前執行部の皆様、一年間本当に疲れさまでした。

組織・広報担当部長 宮松 邦晴

毎月開催予定の研修会案内

コロナ禍により対面での活動が制限される状況が続いているため、名青税では今年、オンラインによる研修会を開催することにしました。会員のみなさまの業務に役立てていただくとともに、コロナ禍でも名青税行事へ参加していただきたいとの思いから「研修委員会」を設置し、定期的に研修会を開催しています。

みなさまのご参加を
お待ちしております!



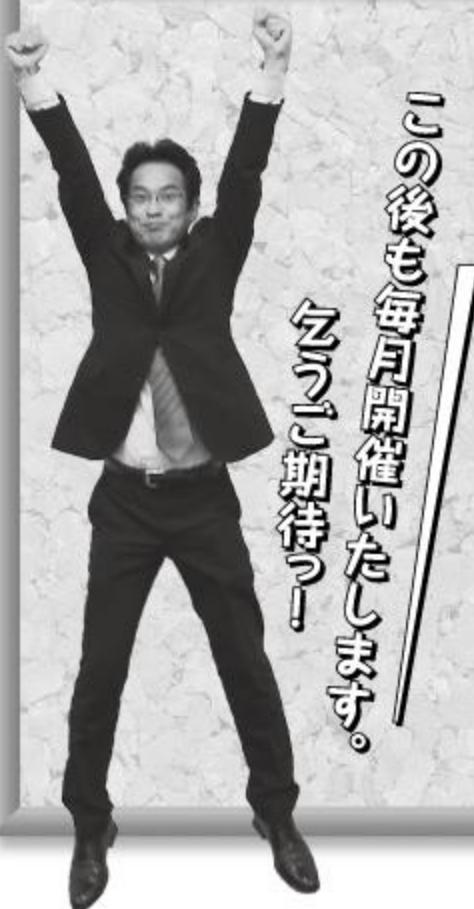
第1回 研修会は令和3年7月19日(月)にテーマ：「税理士事務所の業務効率化を考えよう」として半田支部 山本 祥嗣 氏に講師となっていただきクラウドオフィス「oVice」を使った税理士事務所の業務効率化に向けた活用をお話ししていただきました。



第2回 研修会は令和3年8月18日(水)(名古屋税理士会認定研修)

テーマ：「実践編 中小企業のM&Aの進め方」としてM&A案件の受託から成約までの流れや注意点について、失敗事例・成功事例を通じて、ディレクション・プライベート・エクイティ株式会社 土屋透氏に解説していただきます。

今後の予定



日 時：令和3年9月16日(木) 19時00分～20時30分
テーマ：「これだけはおさえておきたい民法(債権法)改正」
講 師：弁護士 山本 律宗 氏(名古屋第一法律事務所)
会 場：ZOOM

第4回研修会(名古屋税理士会認定研修申請中)

日 時：令和3年10月4日(月) 19時00分～20時30分
テーマ：相続税申告における失敗事例から学ぶ実務上の対応
～取引相場のない株式評価を中心に～
講 師：税理士・公認会計士：木下 勇人 氏(税理士法人レディング)
会 場：ZOOM

INFORMATION

新入会員



募集中!!

広報誌「MeiSeiZei」では私たちの活動をできる限り掲載しています。また名青税ホームページ・名青税ブログでも日々、名青税の活動をご紹介しています。

気になった方はぜひ「名青税」で検索を！

名青税

検索



名青税では45歳以下の会員を中心に研修を行ったり、懇親を深めたりしています。近々開催予定の行事もありますので、興味を持たれたらぜひご参加ください。身近な名青税会員に声をかけていただいてもよいですし、名青税ホームページからお問い合わせいただいてもよいです。よく学び、よく笑って、楽しい仲間づくりをしませんか？

全国青年税理士連盟 第54回 岐阜大会

日 時

令和3年8月22日(日)
午後12時30分から(受付開始11時45分)

場 所

都ホテル岐阜長良川 ポールルーム BC
*オンライン(Zoom)配信も行います。

参 加 費： 無 料

次 第

- | | |
|----------------------------------|-----------------|
| 第1部 基調講演 | 午後12時30分～午後1時 |
| 「次期税理士法改正にむけて」～これからの税理士界を担う皆さんへ～ | |
| 講師：税理士 市木 雅之氏 | |
| 日本税理士会連合会制度部長・全国青税第45代会長 | |
| 第2部 パネルディスカッション | 午後1時05分～午後2時45分 |
| 第3部 定時総会 | 午後3時～午後5時30分 |

編 集 後 記

広報誌「MeiSeiZei」、今年度1号を無事に発行することができ、ほっとしています。コロナの影響で、総会がWeb中心になりましたが、そのおかげで広報誌に載せる新役員の「写真撮影」について個人的に困ったことがありました…

毎年、広報誌の写真は、総会時に撮影してもらっていましたが、今思えば、その時の組織・広報部さんに、笑わせてもらって表情を作ったり、気に入らなければ何度も撮り直ししてもらっていました。

しかし、今回は各自撮影でしたので、私の場合は、まず自撮りをしまし

たが、腕の長さが足りず大きく写ってしまい撮り直し。次に妻に撮影を頼みました。忙しそうにしていたため、撮り直しなしの一発撮り、気に入らなくてもそのまま編集に出すしかありませんでした。(どうか、写真を見に前のページに戻らないでください(笑))

このような感じで、コロナ禍での広報誌の作成は、写真ひとつでもいつも違います。これからも組織・広報部からのメールや、各支部長等を通じて原稿のお願いがありましたら、何卒ご協力よろしくお願ひいたします。

組織・広報副部長 伊藤 彰朗

名古屋青年税理士連盟

〒464-0067

名古屋市千種区池下一丁目8-18 仲田ビル1F
<http://www.meiseizei.gr.jp/>

編集責任者／組織・広報担当副会長 俵 直人

発行所／名古屋青年税理士連盟 組織・広報部
印刷所／有限会社 真清社